

第47期（2021年4月期）第1四半期 決算補足説明資料

ヤーマン株式会社

企業スローガン、ミッション	1
業績ハイライト	3
セグメント別売上	4
セグメント別営業利益	5
売上構成	6
財務ハイライト	7
第2四半期以降の取り組み	8
業績予想について	9
配当について	10

企業スローガン

美しくを、変えていく。

すべての人には美しく輝く力がある。
その力を目覚めさせ、今日より美しい明日を叶えるために。

私たちは1978年の設立以来、
エステサロンで選ばれる美容機器を作り続け、
その高度な技術を活かして自宅でできる本格エステを実現。
そのクオリティは日本ではもちろん、世界で広く愛されています。

これからも時代の先をゆく美のプロフェッショナルとして、
先端テクノロジーと常識を変えるアイデアで美しくなる
夢や驚きをお届けしていきます。

ミッションステートメント

美しさを実現するものづくり。

それを生むのは、尽きることのないアイデアと卓越した開発力です。

理想の美しさをかなえ、世界中に夢や驚きを届けるために、

私たちは新しい「美のカタチ」を追求し続けます。

業績ハイライト

緊急事態宣言の発令やその後の外出自粛などの影響から実店舗の売上が減少する一方で、巣ごもり消費によりECを中心とした通信販売は売上を増加させるなど、お客様の消費行動に変化が起きています。

当社におきましても、店販部門は店舗の休業や営業時間短縮等の影響を大きく受けましたが、通販部門・直販部門・海外部門がそれぞれ売上を伸長させた結果、前年同四半期に対して売上・利益ともに大きく上回る結果となりました。

回次	第45期 第1四半期 2018年5月1日 ～ 2018年7月31日	第46期 第1四半期 2019年5月1日 ～ 2019年7月31日	第47期 第1四半期 2020年5月1日 ～ 2020年7月31日	【ご参考】 第46期 2019年5月1日 ～ 2020年4月30日
売上高（千円）	7,616,358	5,450,607	8,754,669	22,975,758
営業利益（千円）	2,242,383	750,924	1,666,370	2,504,326
営業利益率（%）	29.4	13.8	19.0	10.9
経常利益（千円）	2,254,602	649,602	1,591,403	2,310,752
親会社株主に帰属する当期純利益 （千円）	1,423,770	365,501	961,858	1,322,586
1株当たり当期純利益（円）	24.97	6.53	17.48	23.66

セグメント別売上

当社は、通販・店販・直販・海外の4つの販路それぞれの伸長を目指すとともに、その時々状況に応じてセールスマックスの最適化を図っていくことを基本的な方針としております。

通販部門は、地上波テレビ通販を中心に各販路とも売上を伸ばし、増収増益となりました。

店販部門は、大手家電量販店向け卸売事業が脱毛や痩身などのカテゴリで売上を伸ばしたものの、免税店向け卸売事業が大きく売上を落としたままとなったことなどから、減収減益となりました。

直販部門は、インフォーマーシャル(注)による販売が大きく売上を伸ばし、増収増益となりました。

海外部門は、中国国内のECの好調が売上を牽引し、増収増益となりました。

(注) インフォーマーシャルとは、インフォメーションとコマーシャルを合わせた造語であり、欧米で登場したテレビショッピングの手法です。

回次	第45期 第1四半期 2018年5月1日 ～ 2018年7月31日	第46期 第1四半期 2019年5月1日 ～ 2019年7月31日	第47期 第1四半期 2020年5月1日 ～ 2020年7月31日	【ご参考】 第46期 2019年5月1日 ～ 2020年4月30日
通販部門 (千円)	988,928	1,297,364	1,495,516	4,418,156
店販部門 (千円)	3,227,627	1,931,080	1,451,274	6,827,885
直販部門 (千円)	1,411,510	1,084,114	3,291,373	5,844,244
海外部門 (千円)	1,975,298	919,387	2,385,769	4,903,788
その他 (千円)	12,994	218,661	130,735	981,682
合計 (千円)	7,616,358	5,450,607	8,754,669	22,975,758

セグメント別営業利益

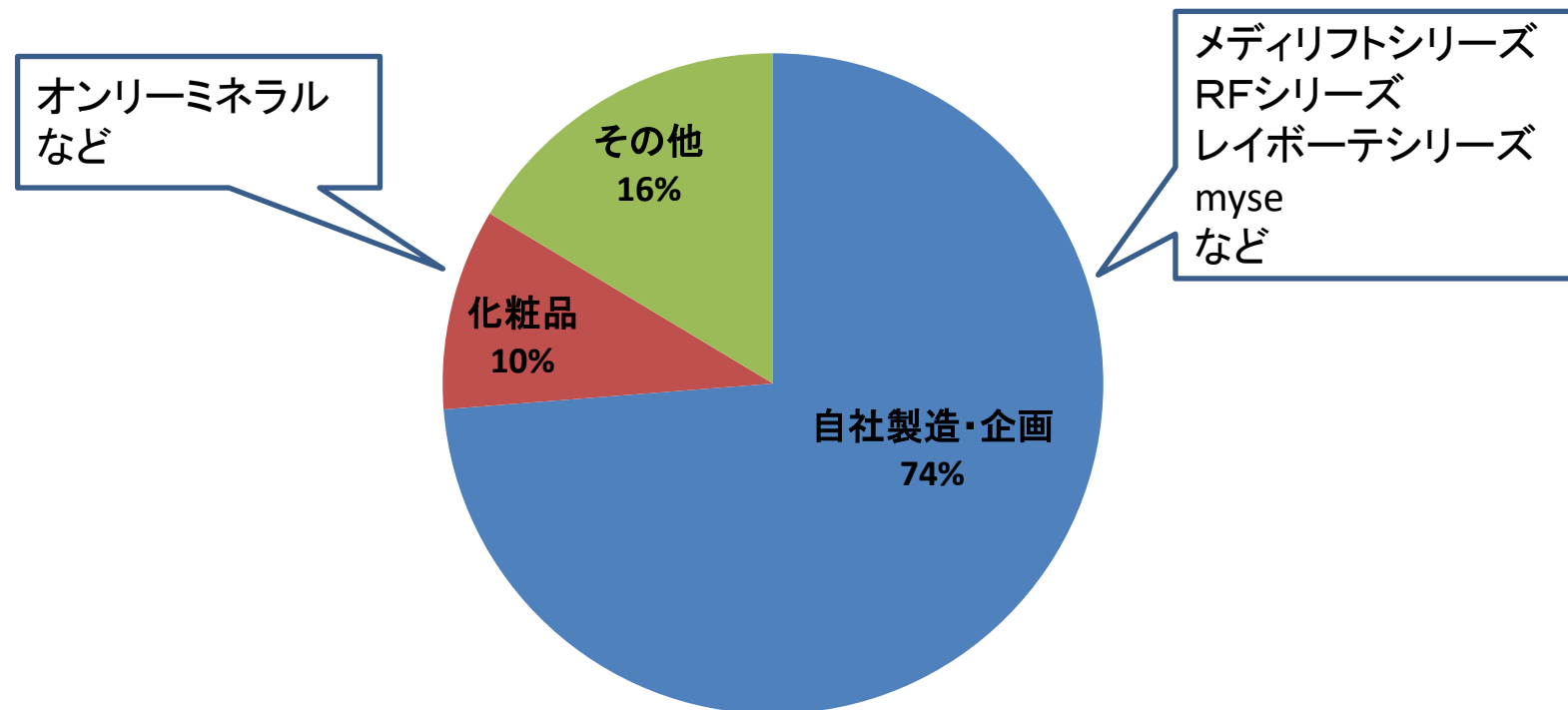
回次	第45期 第1四半期 2018年5月1日 ～ 2018年7月31日	第46期 第1四半期 2019年5月1日 ～ 2019年7月31日	第47期 第1四半期 2020年5月1日 ～ 2020年7月31日	【ご参考】 第46期 2019年5月1日 ～ 2020年4月30日
通販部門（千円）	418,208	513,471	629,329	1,678,352
店販部門（千円）	1,514,950	643,772	401,945	2,045,803
直販部門（千円）	625,188	486,037	1,425,873	2,131,251
海外部門（千円）	959,313	256,013	839,690	1,631,437
その他（千円）	4,430	△43,552	△58,773	△141,994
調整額（千円）	△1,279,707	△1,104,816	△1,571,694	△4,840,524
合計（千円）	2,242,383	750,924	1,666,370	2,504,326

売上構成

当第1四半期における売上構成は、自社開発製品及び自社企画製造委託品が74%、化粧品が10%、その他仕入品などが16%となりました。

RFシリーズが安定した売上进行したほか、メディリフト（ウェアラブル美顔器）シリーズ、レイボーテ（光脱毛器）シリーズが大きく売上进行しました。

また、「オンリーミネラル」などの化粧品も堅調な売上进行しました。



財務ハイライト

新型コロナウイルスの感染拡大の影響が長期化することを見据え、不測の事態に備えて運転資金に充当するため、2020年5月に銀行借入により25億円の資金調達を行った結果、現預金及び有利子負債が増加しました。

また、売上規模の拡大に伴い、棚卸資産、売上債権、仕入債務がそれぞれ増加しました。

回次	第45期 第1四半期 2018年7月31日	第46期 第1四半期 2019年7月31日	第47期 第1四半期 2020年7月31日	【ご参考】 第46期 2020年4月30日
総資産（千円）	18,654,517	16,762,057	22,955,778	17,292,977
純資産（千円）	12,971,349	13,082,018	14,221,786	13,361,715
自己資本比率（%）	69.5	78.0	62.0	77.3
現預金（千円）	10,285,742	7,860,416	11,249,762	7,632,507
売上債権（千円）	3,386,718	2,726,737	4,118,262	3,022,126
棚卸資産（千円）	2,061,638	2,414,635	2,801,750	2,034,177
仕入債務（千円）	2,762,216	1,224,342	3,175,538	1,622,527
有利子負債（千円）	506,751	683,501	2,974,959	534,409

第2四半期以降の取り組み

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、店販部門が店舗の休業や営業時間短縮、国際的な移動制限などの影響を大きく受けた一方で、ECを中心とした通信販売の好調から、通販部門・直販部門・海外部門は売上を伸ばしました。

第1四半期では、同四半期で過去最高の売上高となるなど、総じてプラスの影響の方が大きかったと言えます。

このような状況は今後しばらく続くものと考えられますが、決して安心できる状況ではないと判断しており、第2四半期以降においては、お客様のニーズに沿った製品の充実や広告宣伝の強化に注力しながら、好調な各部門の売上の更なる伸長と、店販部門の立て直しに努めてまいる所存です。

業績予想について

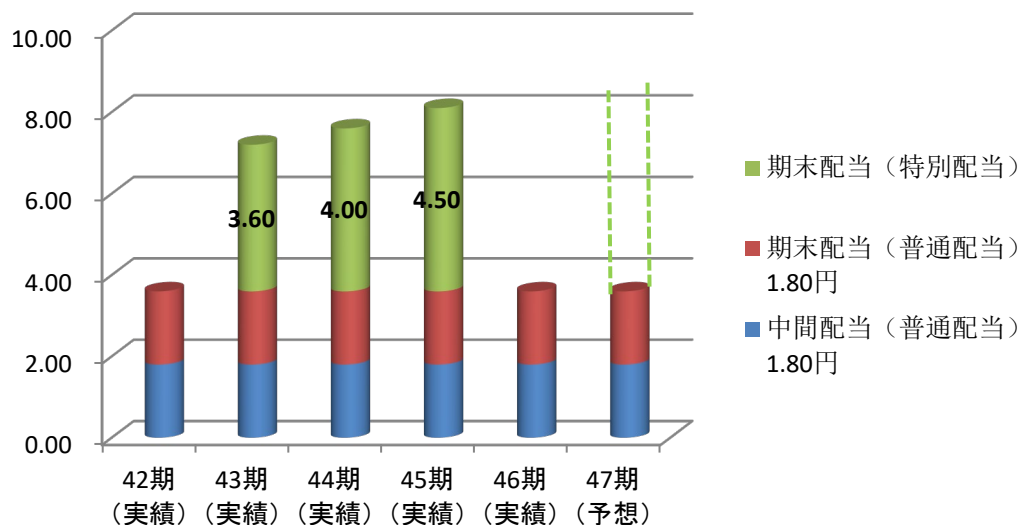
2020年6月12日に開示した業績予想に変更はありませんが、今後修正が必要と判断した場合には、速やかに公表する予定です。

	第2四半期（累計）		通期	
	金額	対前年同期 増減率 (%)	金額	対前年同期 増減率 (%)
売上高（千円）	13,678,288	18.8	26,000,284	13.2
営業利益（千円）	1,732,980	0.7	2,600,985	3.9
経常利益（千円）	1,636,342	0.1	2,407,843	4.2
親会社株主に帰属する当期純利益 （千円）	1,038,231	9.0	1,526,314	15.4
1株当たり当期純利益（円）	18.87	10.8	27.74	17.2

配当について

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付けており、配当金につきましては、毎期安定的、継続的な実施を原則とし、期中の業績等を総合的に勘案して決定することとしております。

第47期の予想は中間配当1.80円、期末配当1.80円、年間3.60円としておりますが、最終的な金額は上記方針に従って期末に決定する予定です。



(注) 当社は、2017年11月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っており、右記の1株当たり配当額は、当該分割の影響を加味したものです。

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等については、様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- 本資料は皆様への情報提供を目的としており、投資を勧誘するものではありません。
- 本資料のご利用にあたっては、利用者の責任によるものとし、情報の誤りや瑕疵、目標数値の変更、その他本資料のご利用の結果生じたいかなる損害についても、当社はその責を負いかねますのでご了承ください。